

【刊夕】日一十月三



定額部金一 價 廣 告 料 五 號 三 十 字 一 行 十 五 錢  
發 行 兼 編 輯 人 川 崎 文 治  
發 行 所 常 磐 日 新 報 社  
電 話 三 六 〇 番  
社 址 常 磐 市 橋 町 三 五  
郵 政 特 許 證 第 一 五 五 號

### 大連における

## 川崎さん (上)

赤塚末造

二月二十二三日頃のこと  
平第二校の長谷川さんから  
「川崎さんが大連にお出に  
なるから宜敷頼む」との便  
があつた。もう近來は、滿  
州も遠い國ではなく、會遊  
の方々も相當に多い筈故、  
多分あまり困らないだけの  
準備をして來られるだらう  
とは思つたが、何分豫定到  
着日まで一二日に過ぎな  
かつたため、注意がましいこ  
となど申送ることは勿論出  
來なかつた。

十年前の川崎さんを思ひ  
出しながら増子さんと二十  
五日の夜驛に迎へた、降  
りた川崎さんの頭には冬の  
大陸には見られない鳥打帽  
がのつてゐたこと、秋から  
この半歳の間絶対に手にし  
なかつた洋傘が携帯されて  
ゐたことなどが如何にも内  
地からの旅人らしい懐かし  
い姿であつた。いやそれよ  
りも、滿州は寒いぞと會遊  
者達に嚇されて無暗に着込

んだ真圓い背は日本から滿  
州の子供達へのお話の贈物  
で一杯になつたサクタク  
ロースにふさはしい姿であつ  
た。

宿について對坐した時、  
十年前のともすれば行氣あ  
りと言はれ勝ちだつた人と  
はどうしても思はれない。  
本當のお話の小父さんにな  
りきつた圓熟した川崎さん  
を發見してとてもううれしく  
ならなかつた。

翌日は特に増子さんの下  
藤小學校で早朝からお話あ  
り、引續き大正、大廣場の  
兩校に於て大連市内兒童の  
ために豫定された通りお話  
があつた。招聘した滿鐵社  
會課の作成したスケッチル  
では大連市に於けるものは  
それだけで、次の二十七日  
は市内視察といふことにし  
て置いたのであつた。然る  
に二十六日のお話は異常の  
好評を博し、新聞は大きな  
活字で賞讃し、冬籠の灰色

の枯れ切つた生活をして喝  
してゐた兒童達は甘露を嘗  
めたやうな喜び方、先生達  
もこれまで滿州に來た童話  
家中最高級のものとして感  
服するもの多かつたために  
二十七日も是非にと希望さ  
れた。



童話詩  
父さんのお歸り  
市川健次

重たい草履の  
音がして  
野良からもどつた  
とうさんよ  
洗つた鉄を  
がつちりと  
土間の鉄架に  
かけなざる  
一日たればで  
麥時いて  
とうさんは腰が  
いたからう  
すぐおはいりよ  
お父さん  
橙々風呂が  
わいてるよ。

### 國産セイコー腕時計

抽籤附特賣!

クロム側腕時計八圓半ヨリ

### 特賣品の景

- 一等 16形プラチナ側腕時計 百十圓
- 二等 16形十八金側腕時計 六十二圓
- 三等 OS製扇風機 同 二十六圓
- 四等 OS月光裏鈴目覺同五圓
- 五等 OS硝子置足付同二圓

特賣期間 六年五月卅一日迄

其の他貴金屬、時計新値下品澤山

修繕値下 勉強を生命と致します

鐵道省御用 金光堂時計店

隣に貸し家あります 平五 電話一九五

靈供 柩花 自葬 動祭 車具

▲生きくした ▲安

町川新平 屋本橋

番三六一話電

### 第廿五回生徒募集

- 一、卒業は産婆看護婦兩科通じて一年
- 一、入學資格 高等小學卒業又は同等以上の學力ある者へ無試験入學を許す

一、申込期日 四月五日迄

平南町 平產看護婦學校

校長 清野キヨ 電話三四七番

### 外科 X光線科 性病科 外科科

平町田町

安齊外科醫院

電話四七五番

文部大臣認可

### 平陽女學校入學案内

募集人員

- 本科 二ヶ年卒業 五十名
  - 師範科 二ヶ年卒業 五十名
  - 技藝高等科 二ヶ年卒業 五十名
  - 全速成科 一ヶ年卒業 三十名
  - 全專攻科 一ヶ年卒業 二十名
- 右各科共入學ヲ許シマシム希望者ハ入學願書ニ履歷書ヲ添ヘ三月末日迄ニ本校宛提出シテ下サイ入學願書ハ本校宛申越下サレバ差上マシム
- 福島縣平町

平陽女學校 電話四四五番

寒い北海道で出来る靈藥  
胃腸病藥の王座を占むる純漢法藥

松前公御典醫之秘法 家傳登錄

靈効散

胃腸病で苦しむ方、心臓、腦病、痔疾、の方は是非御試し下さい、見本藥は御希望の方に進呈致しますから御遠慮御申出下さい、本藥は有り觸れた胃腸藥の様に一時抑へや習慣性になるものでなく確かに根治の目的を達します、効き目が効能書以上でアイフの三分の一安價で効はアイフ以上値段が安いものですから實際大評判の靈藥です、本藥は責任藥に付き無効の時は返金致します、定價は八日分五十錢です

平町古鍛冶町(電話四四番)

靈効散 地方代理店 阿康藥舖

# 平町六年度豫算 愈々本會議へ

## 精査委員會で大修正

## 町民負擔は更に輕減

## 警備費と

## 傳染病費

平町豫算町會本會議は本日午前十時から同町役場會議室に召集過般來豫算委員が慎重に審査を遂げた結果に就き協議するところあつたが町當局が

提示した 豫算案に對し一大削減を施し歳入二十八萬二千二百二十七圓を二十六萬六千六百六十六圓に減少し歳出において警備部豫算二十萬八千四百六十六圓を十九萬六千四百六十五圓に減

じたが臨時部七萬三千六百六十一圓を八萬四千四百四十圓に増加してゐる、この増加は役場新築積立金一萬圓を二萬三千七百八十三圓に増加した結果で新築を目前に迫られてゐる際當然な修正である、尙町税の特別戸數割を前年十八圓五十錢に對し之を十六圓に引下げて一般町民の負擔輕減を計つた所に各委員の苦心が見えてゐる

## 役場費は一割五分減

## 委員會苦心の跡

俸給も報酬も夫々引下

町當局の豫算案に對し豫算委員が審査の結果歳入における主なる減少は別項特別戸數割と共に縣稅營業附加稅、飼畜雜種稅、同家屋附加稅及遊興稅、不動産稅等において多少の減額をみせてゐるが歳出においては町長報酬一千八百圓を千六百二十圓に減じたのを初めとして區長報酬二十四圓を二十圓に(以上いづれも年額)減じてゐるがその他月俸に對しては(括弧中は舊額單

位圓)

助 役 (一〇〇)	九〇
收入 役 (八五)	八〇
水道課長 (一〇〇)	九〇
書記平均 (五六)	五〇
書記補同 (四九)	四三
技手同 (七〇)	六〇
掃除巡視 (四七)	四二

等いづれも減額してゐる一方この他會議費として町議手當一圓五十錢を一圓に減じた等役場費にて總額一割五分減を示してゐる

なる在郷軍人分會では分會長菅野文次氏指揮の本に來る十三日午前九時より入山グラウンドに集合し警備村湯長谷地内に於て野外演習を行ふと

## 國勢調査員と

## 優良納稅者

湯本で贈品

石城郡湯本町では去る八日午前十一時より町役場に於いて昨秋の國勢調査委員四十五名に記念品青銅火鉢一個宛を贈呈した、尙同時に優良納稅者小泉三代喜、村

## 日本興業銀行から

## 低利資金を借入

酒造組合で協議

三萬余圓の見込

年々七十三萬三百餘圓の酒造稅納付してゐる石城郡酒造組合の臨時總會はさる九日午後一時から平稅務署階上に開き同業の不況對策を協議した結果低利資金を借入幾分でも更生の途を計ることとなつたが借入先は日本興業銀行で年七分借入總金額は三萬餘圓の見込みである

## 騎馬旅行の

## 榎田氏美舉

村道改修や

失業者救済

石城郡入山炭(從業員より)氏は村内の道路が破壊し交通不能となつてゐても役場

## 四段目

長持の中からカミシラしてゐるだらうとなつたと飯櫃をかきモを取出し恭しく焚き立ての飯を持つて飛んで行き扉をれを着けてお膳を三て藏の戸前からのぞあけて「御せん」と芝居好きの小僧の定寶代りに据ゑその上くと定吉が切腹をし飯櫃を差出すと定吉吉使ひに出すと必ずへ短刀をのせ、忠臣てゐるので吃驚し「藏のうちに芝居の立見をして歸藏四段目の判官切腹ハ大變と主人に告げでか(内藏助か)」りが遅くなるので主の場を獨りで芝居をた、主人は驚いて子といふ、そこで主人人はこらしめのためはじめ今にも腹を切供心に腹が空いたのもつりこまれて「ハ一日藏の中へ入れてらうとする所であるで思ひつめた結果自ハッ」定吉「待ちか仕まつた。すると定そこへ女中が朋輩の殺をしたのであらうねた」吉はい、氣になつてよしみでさぞ腹をへこれは大變なことに

## 豫告

## 大懸賞

期日四月十二日(日曜日)

詳細はいはき新報ニテ十五日發表

主催 いはき新報社

高木 喬

平町役場

常磐毎日新聞社

磐城新聞社

新しいはき新聞社

磐城時報社

## 醫院開業

私儀今般左記場所に醫院を開業一般診察に従事致候

平町新川端(釜屋新宅向)

## 難波醫院

醫學博士 難波 睦

電話五〇二番

内科一般(午前 住宅診(午後九時より))

但し急患は此限り非ず

往診(午後九時より)

# 明日小名濱へ 飛行機が着陸

## ▽水戸 小名濱間で ▽氣流の試験飛行

### 十五日まで舉行

兼て東京立川飛行場で計畫してゐた水戸、小名濱間の氣流試験飛行は愈々明十二日から十五日まで四日間舉行する事になつたがこれが下準備のため將校數名が來小し着陸地點につき檢分中であるが當日同海岸は相當見物の人で賑はふことであらうと

## 道路改修に 私財を投ず

### 赤井の田久氏 廿一日表彰式

石城郡赤井村元郡會議員田

久彌七氏は多年私財を投じて赤井、永戸兩村に跨がる永井道路改修及びその他公設事業に盡したことを縣内稀有の篤行者として教育勸語煥發四十週年記念日を以て京都市財團法人一徳會では本縣知事の申請により過般同會長から表彰されたが今回表彰状並に記念品が赤井村役場に着したので村當局では一村の名譽として村長村會議員その他有志發起となり廿一日午前十時から同村第二小學校にこれが傳達式を舉行する筈である

## 世相の反映か? 磐女志願者減少

### 今年三百五十九名 昨日願書の受付締切

#### ハンマーで ガンと一撃

縣立磐城高等女學校では昨日で本年度入學願書受付を締切つたが受付總數三百五十九名であるから入學人員二百名に對し百六十名位の落位者が生ずるわけであるが昨年の志願者三百八十一名に比べ二十名の減少をみせて幾分入學難は緩和されてゐるものゝそこには見逃せない世相の反映が潜

んでゐる  
石城郡赤井村高萩採炭夫本田熊藏(三)は六日午後七時頃義理の弟に當る同村居住石城郡箕輪村生れ遠藤文吾(三)と共に飲酒中些細の事から口論となり熊藏は弟の

くせに生意氣とばかり傍にあつた採炭用のハンマーを振るつて文吾の頭部に一撃を加へ全治までに三週間の傷害を負はせて逃走したこと發覺し平署の取調を受けてゐる

## 無検査木炭を 賣る亂暴男

### 叱られて 傷害沙汰

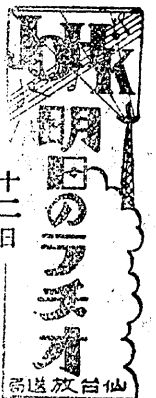
石城郡泉村宇瀧尾佐藤勇(三)は六日午後一時頃石城郡入遠野村某所より無検査木炭を秘密に買受け馬に積んで小名濱町宇神見伊藤シノ方に買却すべく入遠野村地内を通行中湯本町湯本三剛木炭検査猪狩傳彌が發見

## 平局より偽電し 三百圓を詐取す

### 高校教授の名を詐稱し 湯本町に潜伏中を捕る

岩手縣西磐郡山目村大字山目崇山野浩(三)は宮城縣伊具郡角田町前科一犯大田木(三)と共に謀して浩の家である上野惣太郎(八)の長男芳雄が目下東京高等學校に教授をして居る事を奇貨として平郵便局より前記惣太郎へ芳雄の

名前をかたつて九日午前九時頃平町へ公務で出張したから金三百圓を急送せしめ偽電し再び同日午後一時電報を發した處惣太郎より送金あつたのを欺取しそのまゝ逃走行衛を晦ました



### 明日のラジオ

十二日  
報豫氣天  
今晩北奇りの風  
曇り  
明日は北西の風  
晴

- 前七、〇〇 ラヂオ体操
- 前九、〇〇 氣象通報
- 前九、〇〇 料理献立「内職のカレー煮」鈴木フキ子發表 日用品値段
- 前九、三〇 經濟市況
- 前一〇、三〇 家庭講座
- 「中流住宅の改善は如何にすべきか」中村鎮
- 前一、四〇 經濟市況

- 後五、三〇 經濟市況
- 後五、四五 今晩の番組豫告
- 後六、〇〇 (子供の時間) お話「松竹梅」安部廣規
- 後六、三〇 英語講座「中等科」第四講の二井手義行
- 後七、〇〇 全國ニュース
- 氣象通報 番組豫告
- 後七、二五 講演「萬葉集の研究における尾張國學者の業績」岡田實
- 後八、〇〇 運動競技「帝國拳闘會主催春季拳闘試合状況」日比谷公會堂
- 後八、五〇 ギャイオリン
- 後九、〇〇 第一協奏曲アレキサンダーモグワレフスキ
- ロイテンベルグ序曲とアレグロ、モデラト、エナジック
- 二、ト長調ロマン
- 短調ハシガリ舞曲
- 後九、三〇 ニュース日本
- 後九、四〇 時報全國ニュース 氣象通報 番組豫告

## 蒲田創立十週年記念超大王篇

原作……佐藤紅緑先生 (後篇十卷)  
鈴木傳明・岡田時彦・田中絹代・藤野秀夫主演

# 若者よ世に迷は

寄贈品六日間の品割は抽籤の結果左の如くになりました  
抽籤券御持参の方は忘れなく其の當夜に御來館下さい。入場なき方は無効です

抽籤日		品目	
木12日夜	い 全部	岡田時彦	二重
金13日夜	ろ 全部	トシ子	他
土14日夜	は 全部	田中絹代	鏡
日15日夜	に 全部	鈴木傳明	他
月16日夜	ほ 全部	自轉車	他
火17日夜	へ 全部	川崎弘子	他
		筑波雪子	他
		長瀬祥子	他
		藤野秀夫	他
		オーパー	他

### 藤沼醫院

平町紺屋町  
電話五〇七番

### 愛馬散

内羅專門妙藥  
小野屋藥店

### 吉田眼科病院

平紺屋町、電話六八番

